

簡易トイレの設置方法

備蓄倉庫内に備えた簡易トイレは、「し尿を溜める袋（使い捨て）」と「便座」からなるもので、使用者が1回使用するごとに自身で袋を交換する仕様となっています。このトイレは平らな場所であればどこでも設置できますが、目隠しするものがないので、パーソナルテントで囲って使用します。

簡易トイレは、使用者にとって袋の処理・設置など手間のかかるものですが、発災直後に既設トイレが不足する・使えない場合などの応急の手段として活用します。

【備蓄倉庫から取り出すもの、組立方法】

● 組立式簡易トイレ 製品名「サニターⅡ」



写真は左から「梱包段ボール」、「収納器材」、「袋を設置した状態」、「便座を設置した状態（完成形）」
組立方法は、説明書が同梱されており、簡単に組み立てることができます。

袋は、便器に設置し使用するごとに交換する用便袋 20 枚と、それらを入れる保存袋 1 枚あります。
トイレトーパーは、備蓄倉庫内にありますので、別途取り出して使用します。

● パーソナルテント



写真は左から「梱包段ボール」「梱包を解いた状態」、「収納器材」
「完成形」「便器をテント内に収めた状態」

上写真の梱包段ボールは、2箱又は4箱がセットになり更に大きな段ボールに入って保管されています。組立方法は、説明書が同梱されています。

【運用方法】

簡易トイレ、パーソナルテント、いずれも 10 セット以上の用意があるので、現場の必要に合わせた数を設置してください（例：男子小使用 1 基、男子大使用 3 基、女子用 4 基など）。設置場所は、避難所生活や学校運営に支障のない場所を探し設定してください（マンホールトイレ設置予定場所など）。

また、使用済み用便袋をまとめる専用保存袋を置く場所は、トイレの近くに設定してください。

使用するごとに袋をとじ、専用保存袋に収める方式なので、原則として、使用者自身が袋の処理や次の方のための袋設置を行うルール設定（別添の「簡易トイレを使用する皆さんへのお願い」（周知用掲示ポスター）を、トイレの内外に掲示するなど）を行い、使用者の協力を求めてください。

簡易トイレを使用する皆さんへのお願い

この簡易トイレは、1回使用するごとに袋の付替えを行い、使用者自身が袋を外して口をしぼり、所定の場所に収めていただく方式です。

使用者にとって非常に手間のかかるものとなっていますが、限られた数の既存のトイレを補う大切な役割を担っています。

ぜひ一人一人の協力とマナーをお願いします。

使う前は・・・

1. 便器部分を外し、袋が設置されているか確認してください。
2. 袋が設置されていなかった場合は、写真のようにご自身で袋をフックに引っ掛けてから、便器をかぶせて使用してください。



使った後は・・・

1. 自身の用便の入った袋をフックから外し、薬剤（青い容器）を入れて、図のように袋の口を数回しぼってください。
2. 次の方がスムーズに使用できるよう、写真のように新しい袋をフックに引っ掛けて便器をかぶせてください。
3. 使用済袋を持ってテントを出たら、所定の保管場所に持っていき、専用保管袋の中に投函してください。

